

ねっと

令和8(2026)年
1
第843号



＜今月の表紙＞

日本ボーイスカウト綾部第2団（猪岡敏一団委員長）は1月1日、上野町の藤山公園で元旦寺山山頂国旗掲揚式を開催しました。式の後には初日の出が見られ、団員や地域住民ら約130人が、新年の幕開けを祝いました。

- 2 令和7年の綾部市政
- 4 林野火災注意報・警報
- 5 税の申告は2月16日から
- 6 農業委員と農地利用最適化推進委員を募集

令和8年 年頭のごあいさつ

綾部市長

山内 喜也



新年明けましておめでとうございます。よき初春をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、記録的な猛暑、日照りが続き、渇水対策が必要になったものの、本市は大きな災害に見舞われず、安堵しているところであります。しかしながら、地球温暖化を要因とする災害は全国各地で頻発化、激甚化、さらには施設老朽化による事故も多発しており、強靭化対策が重要となっています。

国際関係では米国の貿易施策に注目が集まりました。また第2次世界大戦の終戦後80年の節目を迎ましたが、今もなお、国際情勢は緊張を増すばかりであります。国政においては、政局が不安定な中ではありますが、今後の経済成長戦略や地域未来戦略を注視するとともに、持続的な成長を期待するところであります。

さて、地方分権が叫ばれて30余年が経過しました。しかし、地方の少子高齢化や過疎化の状況は変わらず、社会保障関係費や人件費の増加、物価高騰への対応をはじめ、人材不足を補うデジタル化の推進、防災・減災対策の強化などを講じていかねばならず、今後、人口減少が不可避的に進んでいく中で、持続可能なまちづくり、公共サービスの維持をいかにしていくかが、大きな課題となっています。

私が市民の皆様の信託をいただき、平成22年2月に市長に就任して以来、4期16年が過ぎようとしています。この間、市政運営に全身全霊を傾け、諸課題に対峙し、次世代へつなぐまちづくりの礎が築けたものと確信しています。これもひとえに、市民の皆様の温かい励ましと力強いご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

いつの時代も何かしらの課題を抱え、先人が英知と努力で乗り越えてきました。この綾部市は、私たちの先祖が當々として築き、育て、伝承してきた長い歴史の積み重ねであります。歴史を顧みると、「不確実な時代」は「変化」が生まれる時代であるとも言えます。オール綾部で地域の価値を高め、新たな魅力を創出し、若い世代が未来に展望を持て、ふるさと綾部の将来がより良いものとなるよう、その実現に向け、引き続き皆様のご支援とご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご多幸とご健勝、内外の平和と安寧をお祈り申し上げ、新年のごあいさつといたします。



令和7年の綾部市政

広報あやべ ねっと 2026.1

広報紙で振り返る

令和7年の綾部市政

「ハート交流センター開設」 4月、旧図書館（新宮町）を改修し、市民活動支援の拠点施設「ハート交流センター」がオープン。研修や打ち合わせなどに利用できる貸し会議室を設けました（写真①）。

「こども発達支援施設「あいむ」が開所」 5月、上野町の旧綾部幼稚園に、子どもの発達を総合的に支援する施設「あいむ」が開所しました（写真②）。

「あやパークがオープン」 5月、旧市民センター跡地に都市公園「あやパーク」が誕生。平和の大切さを発信する新たなシンボル「平和のモニュメント」などを設置しました（写真③）。

「西部出張所開設」 7月、西部地域の行政サービスの向上と消防防災機能の強化を図るための新拠点となる施設を整備しました（写真④）。

「九鬼氏ゆかりのまちサミットin西部出張所開設」 7月、西部地域の行政サービスの向上と消防防災機能の強化を図るための新拠点となる施設を整備しました（写真④）。

「綾部を開催」 10月、綾部藩主・九鬼氏とゆかりのある鳥羽市と三田市の関係者などを綾部市に迎えて開催。九鬼氏の歴史を振り返り、3市の相互交流を深めました（写真⑤）。

「その他の出来事」

1月 ドラマ「アリスさんちの囲炉裏端」放送スタート 3月 健幸サポートアプリ「AYATO CO」運用開始▽市消防団が竿頭綬を受

4月 二王公園キャンプ場がリニューアルオープン場にリニューアル▽市消防本部と舞鶴市消防本部が「はしご自動車」の共同運用を開

5月 就職情報ウェブサイト「ジョブタンあやべ」を開設▽天文館パオが開館30周年▽プロバスケットボールチーム「京都

ハンナリーズ」のホームタウンに加盟▽あやバス運行開始20周年を記念し、あやべ公共交通シンボジュムを開催 6月 大阪・関西万博「関西パビリオン京都ゾーン」に黒谷和紙を出展（写真⑦） 7月 おやみ手続きナビを導入 8月 市制施行75周年記念式典を開催（写真⑧） 9月 西部地域で「コミナスの部屋」を初開催▽まちづくりセンターをリニューアル（写真⑨）

10月 綾部の茶が大阪・関西万博「KYOTO FOOD EXPO」に参加▽京石産業と災害時における物資の供給に関する協定を締結 11月 植芝盛平翁ゆかりの5自治体で相互交流と防災協力の覚書締結▽綾部の茶が関西茶品評会で6年ぶりの産地賞（写真⑩）▽あやべスヨロQ販売開始 12月 おくやみ窓口を設置（本紙14面参照）

山火事防止へ運用開始

林野火災注意報・警報

昨年、各地で相次いだ大規模な山火事。ひとたび燃え広がると、消防は困難になります。全国的に予防や対策の強化が求められる中市は「林野火災注意報」(以下、注意報)と「林野火災警報」(以下、警報)の運用を開始しました。乾燥や強風時に火の取り扱いに制限を設け、山火事の未然防止を図ります。



強風時、火は瞬く間に周囲に燃え広がります

警報発令時は罰則あり

本市は、市域の約8割を森林が占めおり、過去10年間に5件の林野火災が発生しています。原因の大半は「たき火」のほか、害虫駆除の目的で生えたままの草木等を焼却する「火入れ」といった人為的なものです。

空気が乾燥し、火災の発生や拡大が予想される場合、市は注意報を発令。市内全域で屋外での火の使用を制限します。また、強風を伴うときは警報を発令。屋外での火の使用は禁止で、違反すると消防法に基づき30万円以下の罰金または拘留の罰則が科されます。

注意報発令時には、消防車両による広報のほか、地域情報アプリ「ライフビジョン」、市公式LINEなどで周知。警報発令時には、防災行政無線でもお知らせします。地域全体で火災を予防しましょう。

林野火災注意報・警報の発令基準、火の使用制限の例

発令基準	火の使用制限の例
注意報 控える	前3日間の合計降水量が1ミリ以下で乾燥注意報発表時
警報 禁止!	注意報の発令基準に加え、強風注意報発表時

乾燥・強風時は作業の中止を!

注意報・警報の有無にかかわらず、晴れて空気が乾燥している、強い風が吹いていたりするときは、火入れやたき火などを行わないようしてください。なお、屋外で火を扱う場合、火入れは林政課(42)4362への申請が、たき火等は消防本部(42)0119への届け出が事前に必要です。

地域情報アプリ
ライフビジョン



詳しくは
こちら
から



市公式
LINE



登録は
こちら
から

eLTAX

インターネットを通じて、地方税に関する手続きを電子的に行うシステム。スマートフォンやパソコンから▽eLTAXのホームページ▽マイナポータル▽市ホームページのいずれかを経由してアクセスできます。



電子申告に必要なもの

- マイナンバーカード
- マイナンバーカードに設定された数字4桁の暗証番号と英数字6~16桁の暗証番号
- 源泉徴収票や控除証明書など
- メールアドレス



市ホームページ
(記事ID6029) はこちら▶



作成申告用QRコード



市・府民税申告用QRコード

マイナンバーカードの手続き 市内3郵便局でも可能に

2月2日から、市役所に加え、市内3カ所の郵便局でマイナンバーカードの電子証明書の更新などができるようになります。



電子証明書の有効期限を迎えるおおよそ3カ月前に、国から更新案内が届きます。期限が切れると、e-Tax(確定申告)、コンビニ交付、マイナ保険証などの利用ができません。早めの更新手続きをお願いします。



開始日 2月2日(月)

利用できる手続き 電子証明書の発行・更新

暗証番号の再設定・変更

※再設定には、運転免許証や資格確認書

などの本人確認書類が必要

利用できる人 市内に住民登録のある本人

※任意代理人による手続きはできません

取扱郵便局 綾部本町郵便局(若竹町)
八津合郵便局(八津合町)
物部郵便局(物部町)

受付時間 午前9時~午後4時
※土・日曜日、祝日、年末年始除く
※窓口の混雑状況によっては、手続きに時間がかかる場合があります

農業委員と農地利用最適化推進委員を募集

市は、現委員の任期が7月19日に満了することに伴い、各委員を募集します。

募集期間
2月9日(月)～3月13日(金)

農業委員 19人

農地利用最適化推進委員 17人

※農地利用最適化推進委員の担当

区域と募集人数

綾部、中筋、吉美、西八田、東

八田、山家、口上林、奥上林(各

1人)、物部、志賀郷、中上林(各

2人)、豊里(3人)

7月20日～令和11年7月19日(3年間)

任期

主な業務内容

農業委員：会議に出席して▽農地の権利移動の許認可▽農地転用許可の審査業務▽担い手への農地集積・集約化・地域計画の推進などをを行います。

農地利用最適化推進委員：担当区域の▽遊休農地の発生防止・解消を推進▽農地の利用状況調査や利

用意向調査による農地の出し手と受け手の把握▽担い手への農地の利用集積などを行います。

報酬

綾部市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例に基づく額

応募方法

募集要項を参照の上、推薦書か応募書を募集期間内に提出してください。募集要項・所定の様式は農政課と農業委員会事務局で配布しています。様式は市ホームページからダウンロードも可能です。

(記事ID:6113)

問い合わせ・提出先

〒623-8501 綾部市若竹町8番地の1

農業委員・農政課管理担当

電話 (42)42669

農地利用最適化推進委員・農業委員会事務局

電話 (42)42669

感謝・感謝・感謝…



本稿も今回をもって閉じることとなる。月に一度とはいえ広報紙の一隅を埋めるのはそれなりにアレッシャーがあつたが、日々感じたことを日記代わりのようにして「そこはかとなく」綴り続け、今日を迎えたことは感慨深いものがある。改めて4期16年を振り返ると、感謝の言葉しか思いつかない。まずは山紫水明の豊かな自然、そして歴史と伝統に恵まれたふるさと綾部に生まれ育つたこと。18歳でこの地を離れ、金融機関で国際業務に勤しんだ後、50歳を機にUターンし故郷の素晴らしさを再認識した。「井の中の蛙、大海を知らず」の諺を戒めに生きてきたつもりだが、肝心の生まれ故郷の魅力に気付いていなかつた。任期中には財政難や災害、コロナ禍など辛いことは多々あつたが、心ない誹謗中傷を浴びることもなく、嫌な気持ちになることなく穏やかな市民性に育まれた綾部の政に縁あって関わることに改めて感謝したい。たとえ苦難に遭つても一致団結し「オール綾部」で立ち向かう精神がこのまちには宿つてゐる。

苦楽を共にした議員や市の職員には、長く故郷を離れ突如舞い戻ってきた者を温かく迎え入れるとは恩に堪えない。また、あやべ特別市民や各地のあやべ会、更に国・府の関係者、様々な企業・団体の方から物心にわたる支援をいただき、市内外の力強い応援団として賜つたご厚情に心から感謝する。

然したる大過もなく任期をまつとうし、次の世代へ引き継げることに安堵している。そして丈夫な身体に生み育ててくれた親や家族に謝意を申し添えた。未筆ながら本稿読者の皆様、了りまでお付き合いください厚く感謝申し上げます。

山崎善也(綾部市長)

シリーズ 人権を考えるセミナー

「誰ひとり取り残されないまちづくり」

兵庫県相談支援ネットワーク 代表理事 玉木幸則さん

自分も他者も幸せな社会に

人権週間(12月4～10日)と障害者週間(12月3～9日)に合わせ、市教育委員会は12月9日、あやテラス・ホール(青野町)で第5回人権を考えるセミナーを開催しました。講師の玉木さんは、脳性麻痺による障害を負いながら、障害者の自立支援活動に注力しています。

玉木さんは「障害とは、地域の中で疎外され、生き辛さを感じる状態を指す」とし「歩けない」「話せない」といった目で見えるものではない」といった目で見えるものだけを捉えるべきではない」と強調しました。また、自身のこれまでの経験を踏まえ「障害があるから不幸が確定するのではない」と言い、「大切なのは、障害のある人といふそれぞれがありのまま生きいく中で、互いに幸福を感じます。

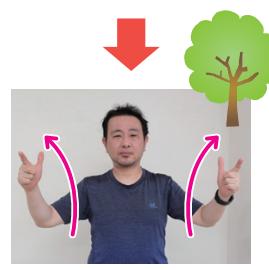


手話でつながろう

今月の手話

木

+



向かい合わせた両手2指を少し上げてから左右斜め上へ広げる

協力：京都府聴覚障害者協会綾部支部



令和7年
12月12日(金)

この日は、市の特産品を使った給食「あやべっこ」といただきます。あじわいランチでした。今回のメニューは、衣に綾部産の煎茶を使った鶏のから揚げ。香ばしい風味が食欲をそそり、児童たちはモリモリと食べていました。

※写真は吉美小学校。各学校の実情に応じてメニューをアレンジしています。



あやちゃん健康だより

40歳以上の人へ 大腸がん検診はお済みですか

医療機関名	電話番号
あやべ協立診療所	(42)3684
綾部ルネス病院	(42)8601
大久保医院	(42)1190
京都協立病院	(42)0440
志賀郷診療所	(49)0210
西村医院	(47)0321
野間医院/八田診療所	(44)0001
畠内科医院	(43)2334
安村外科内科診療所	(40)2210
山下整形外科医院	(40)2588

大腸がんは、部位別でみると男女ともに2番目に罹患者が多いがんです。大腸がんにかかる人は40歳から増加しています。40歳になったら、1年に1回は検診を受けましょう。



▲詳しくはこちら



機会を逃さないで! 65歳の人は高齢者用肺炎球菌 ワクチン接種の対象です

肺炎の主な原因となる肺炎球菌の感染症予防に効果が認められているワクチンです。65歳の人で、初めて予防接種を受ける人に接種費用の一部を助成しています。定期接種として受けられるのは、生涯で1回限りです。



▲詳しくはこちら

対象者 市内に住所があり、次のいずれかに該当する人

- 接種日時点で65歳の人
- 60～64歳で心臓や腎臓、呼吸器の機能、ヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に一定の障害がある人

期間 3月31日(火)まで

費用 4,000円（自己負担免除制度あり）

接種方法 医療機関へ直接申し込んでください。（個別案内はしません）

備考

- 市外での接種を希望する人は、保健推進課へお問い合わせください。
- 自己負担免除制度の対象になる人は、事前に手続きが必要です。

子宮頸がん予防ワクチン（キャッチアップ接種） 無料接種は本年度末まで



▲詳しくはこちら

平成9年4月2日～平成21年4月1日生まれの女性で、令和7年3月31日までに子宮頸がん予防ワクチンを1回以上受けた人は、不足分の1～2回の接種を無料で受けられます。

接種期限は3月31日(火)です。忘れずに接種してください。



▲問い合わせ> こども支援課 (42)0020

＜問い合わせ＞
保健推進課
☎(42)0111 ☎(42)5488



子育てねっこ

2月の子育て行事

★は要予約



あやっこひろば（あやテラス内） ☎(45)6377

イベント	対象	日程	時間	予約
CoCoぶらす講座（Toy・トイ）	0～3歳の子と保護者	2月4日(水)	10:30～11:30	
おやこde体操（リズム体操）	2歳～小学2年生の子と保護者（15組）	2月7、21日(土)	10:30～11:00	★
CoCoひろば（おひるねアート 冬バージョン）	未就学の子と保護者	2月25日(水)	10:30～11:30	

みにみにひろば（なかすじ児童センター） ☎(44)1022

イベント	対象	日程	時間	予約
まめまき		2月3日(火)		
みにみにゲームセンター	未就学の子と保護者	2月10日(火)	10:30～正午	
おやこdeカフェ		2月17日(火)		
1、2、3月のおたんじょう会		2月24日(火)		★

のびのびひろば（宮代児童センター） ☎(42)9845

イベント	対象	日程	時間	予約
木のおもちゃとのふれあい		2月5日(木)		
遊具パークであそぼう	未就学の子と保護者	2月19日(木)	10:30～正午	
アンパンマンとあそぼう		2月26日(木)		

※内容が変更になる場合があります

にこにこひろば（物部児童館） ☎(49)1195

イベント	対象	日程	時間	予約
身体を動かして遊ぼう	未就学の子と保護者	2月9日(月)		
2月お誕生会＆おたのしみ		2月16日(月)	10:30～正午	

※各施設ファックスでの申し込み・問い合わせは子育て支援課 ☎(45)6270へ

相談・教室など

＜申し込み・問い合わせ＞
こども支援課 ☎(42)0020 ☎(42)5488 kodomoshien@city.ayabe.lg.jp

行事名	対象	日時
①育児相談	生後4カ月～就学前の乳幼児と保護者	2月3日(火)午前
②助産師相談	妊娠、産後のママ（里帰り中も可）、その家族	2月4、18、25日(水)9:00～正午
③ぶくぶくひろば	妊娠、生後6カ月までの乳児と産婦、その家族	2月8日(日)9:30～正午 (時間は前後する場合があります)
④産後ママのリフレッシュケア	おおむね生後1～6カ月の乳児と産婦	2月27日(金)10:00～14:30

場所：①あやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）、②③こども家庭センター（保健福祉センター内、青野町）、④あやべ温泉二王館（陸寄町）

Information

市・府民税の申告受付・相談

市は、令和7年分の市・府民税の申告を受け付けます。

日時／2月16日(月)～3月16日(月)の平日9時～正午、13時～16時(8時30分開場)。場所／市役所まちづくりセンター1階第1会議室。

申告に必要な書類／マイナンバーカード(もしくはマイナンバー通知カード)と本人確認書類や医療費控除明細書など。

その他／農業、営業、不動産等の収支内訳書や医療費控除の明細書は、自宅で作成して持参してください。

問 税務課 (42) 42335

確定申告に必要な書類を発行

市は、介護保険の要介護認定を受けている人のうち、確定申告で税控除の申告をする人に、確認書や認定書を発行

市は、主治医の「おむつ使用証書」を発行します。令和5年以前の確定申告で、おむつ代の医療費控除が初めての人は、主治医の「おむつ使用証書」を発行します。

特別障害者控除／65歳以上で、身体障害者手帳を持っていなくても「身体障害者等に準ずる」と市が認定した人に「障害者控除対象者認定書」を発行します。

問 同課 (42) 42361

市民憲章フェスタ

綾部市市民憲章推進協議会は、楽しみながら市民憲章の理念に触れられるイベントを開催します。小学生や外国人を対象に「生け花」「合気道」「太鼓」「かるた」の和の文化体験の後、市民憲章かるた大会を行います。

問 同館 (42) 4570

青少年地域活動支援事業補助金

市は、地域の青少年育成団体を支援することを目的に、補助金を交付します。

対象団体／市内在住で、おむね18歳以下の子どもたちが参加し、異世代間交流、生活

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

問 同課 (42) 42611

図書館臨時休館

図書館は、年に一度の蔵書点検のため、次の期間休館します。

問 同課 (42) 42611

休館日／2月16日(月)～24日(火)。その他／休館中の本の返却は、返却ボストをご利用ください。返却ボストは、時間に関係なく利用できます。

募集

府は、高校生を対象に選考

高校生給付型奨学金(1次)

わいわいネットなかも

家庭ごみの処理量

リフォームから新築まで

住まいのことご相談ください

住まいのお医者さん

リフォームショップ

TEL.0773-40-2088

綾部市西町2丁目52-15

12月の燃やして処理するご

みは440kg(前年同月比9.6kg増)、燃やさないで処理するごみは104kg(同9.2kg増)でした。

あやべ温泉は、設備メンテ

ナスのため、次の期間休館

します。

二王公園キャンプ場とグラウ

休館日／2月2日(月)～13日(金)。その他／休館に伴い、

休館

します。

市役所 (42) 3280

保健推進課 (42) 5488

お間違えなく

市立病院 (43) 0123

します。発行は無料です。必

要な人は、該当するかどうか

高齢者支援課で事前に確認の

おむつ代の医療費控除／確定

申告でおむつ代の医療費控除

を受ける人に、おむつが必要

であることを証明する「確認

書」を発行します。令和5年

以前の確定申告で、おむつ

代の医療費控除が初めての人

は、主治医の「おむつ使用証

書」が必要です。障害者・

特別障害者控除／65歳以上

で、身体障害者手帳を持って

いなくても「身体障害者等に

準ずる」と市が認定した人に

「障害者控除対象者認定書」

を発行します。

綾部市市民憲章推進協議会

は、楽しみながら市民憲章の

理念に触れられるイベントを開催します。小学生や外国人

を開催します。

和太鼓「かるた」の和の文化

体験の後、市民憲章かるた大

会を行います。

綾部市市民憲章推進協議会

は、楽しみながら市民憲章の

理念に触れられるイベントを開催します。小学生や外国人

を開催します。

和太鼓「かるた」の和の文化

Memo of life

くらしのメモ
(2~3月上旬)

講座・教室

糖尿病教室

日 2月18日(水)

時 14時~15時

場市立病院(青野町)

時 14時~15時

※定員50人

場同病院(43)0123

時 11時~14時

場古民家カフェ軒(十倉志茂町)

時 11時~14時

場社会福祉協議会

時 11時~14時

場(43)28881 F(43)28882

時 11時~14時

場そやなあ談義

時 11時~14時

場(42)7870

時 11時~14時

場(42)8514

時 11時~14時

場(42)9550

時 11時~14時

無料開放

京都府立総合運動公園第2体育館

時 13時~15時

日 2月25日(水)

月 2月25日(水)

時 13時~15時

日 2月25日(水)

時 13時~15時

あやべ topics

卒業証書に使う和紙を手すき



市内の小学6年生は、卒業証書に使う和紙を自分の手でできます。十倉名畑町の黒谷和紙工芸の里で12月17日と19日、中筋小学校の児童が、紙すきを体験。「す桁」を持ち上げ「重た！」と言ったり、「頑張れー！」と互いに声を掛け合ったりしながら、1人2枚の和紙に仕上げました。



会場彩る葉ボタン

12月12日から14日まで、市シルバー人材センター主催の「第33回市民葉ぼたん展」が、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）で開催されました。愛好家32人と3団体が「一般の部」「踊りの部」「創作の部」の3部門に計131点を出展。丹精込めて育てた葉ボタンが会場を彩り、来場者を楽しませました。

お正月のミニ飾りを制作

里町の天文館は、「お正月のミニ飾り」工作を12月27日と28日に開催しました。参加した親子連れは、ワラや竹などでミニサイズのしめ縄飾りと門松を制作。「本格的な正月飾りを作るのは初めて。難しかったけど楽しかった」「家の玄関に飾りたい」と、一足早い正月の雰囲気を味わいました。



山家城址周辺史跡調査の重要な成果を報告

市教育委員会は12月11日、山家城址周辺史跡調査事業の成果報告を山家陣屋跡（広瀬町）の現地で実施。大手門付近（肥後坂）で石垣や柱穴が見つかったことを地元関係者に説明しました。本事業は国道拡幅工事に伴い、平成30年度から発掘と古文書による調査を並行して行っているもの。今回の発掘調査では、石垣や柱穴に加え、東堀で堀に付随する土壙構造も判明し、かつての山家陣屋の姿を考察する上で重要な成果が得られました。今後も調査を継続し、山家城址周辺史跡の国史跡指定を目指します。



おくやみ手続きをワンストップ化



市は12月22日、市役所本庁舎1階に「おくやみ窓口」を新設しました。遺族が死亡の届け出をした後、必要な手続きを原則として1カ所で完了できるようにサポートします。窓口は、平日午前10時からと午後2時からの1日2枠。利用するには予約が必要で、来庁希望日の4開庁日前までに、電話か市民・国保課の窓口で申し込んでください（月曜日に予約した場合、最短で同じ週の金曜日に利用可能）。

「話の聴き方講座」でゲートキーパーを養成

市は12月18日、あやべ・日東精工アリーナ（市民センター、西町三丁目）で「話の聴き方講座」を開催しました。本講座は、自殺防止対策の一環として、悩みを抱える人に気付き、適切な支援につなぐ「ゲートキーパー」を養成することを目的に毎年実施しています。参加者は、悩みを打ち明けられた際の早すぎるアドバイスや安い励まし、価値観の押し付けが相談しづらさにつながることを共有。ワークショップやロールプレイングを通じて、相手の気持ちに寄り添った関わり方や、傾聴の大切さを学びました。





市民に聞く 新年の抱負

明けましておめでとうございます。今回の情報すくらんぶるは、午年に生まれた年男・年女の皆さん的新年の抱負をお届けします。



塩見心汰郎 さん (西方町)
2014 (平成26) 年生まれ

サッカーと
漢字を頑張る



新川範子 さん (高槻町)
1954 (昭和29) 年生まれ

置かれている今に
感謝し、身の丈に
沿った活動を



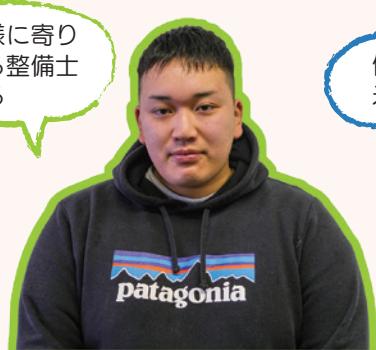
山城睦子 さん (黒谷町)
1966 (昭和41) 年生まれ

毎月1冊
本を読む



梅垣侑歩 さん (栗町)
2014 (平成26) 年生まれ

何事も全力で
チャレンジする！



大島 平 さん (渕垣町)
2002 (平成14) 年生まれ

お客様に寄り
添える整備士
になる

健康で
米作りしたい



杉本 賢 さん (故屋岡町)
1942 (昭和17) 年生まれ



心を穏やかに！

白波瀬なつみ さん (上野町)
1990 (平成2) 年生まれ

綾部
ふれあい牧場
にいりよ

バイク貯金
するぞ！



前田隆太郎 さん (有岡町)
1978 (昭和53) 年生まれ

農作業して
健康に過ごす



何事もウマくいく1年になりますように

丹馬ライディング・クラブ
プレドーン



佐々木よし子 さん (和木町)
1930 (昭和5) 年生まれ

